

2025年度事業報告

1. 会員の構成

会員数

会員別	2026年3月31日
法人会員	77
個人会員	173
職場サークル	12
学生会員	0
研究室学生会員	0
合計	262

2. 組織

2-1 理事 計24名

会長	1名	工藤 一秋	東京大学 教授
副会長	2名	窪井 要	久保井塗装株式会社
		山本 基弘	大日本塗料株式会社

2-2 監事 2名 伊藤 春揮 元旭サナック株式会社
小泉 宗栄 株式会社オリオネット・テクノロジー

2-3 委員会

(1) 総務委員会	委員長	安藤 憲一郎
(2) セミナー委員会	委員長	柴尾 史生
(3) 編集委員会	委員長	工藤 一秋
(4) 研究発表委員会	委員長	工藤 一秋
(5) 塗装入門講座委員会	委員長	柳田 建三

3. 事業及び行事の概要

3-1 通常総会

2025年度通常総会を2025年5月28日(水) Web会議にて開催した。

(1) 2024年度事業報告、会計収支決算報告、監査報告、2025年度事業計画並びに予算案等の審議、議決を行った。

(2) 協会賞の表彰

・特別賞

「学術的視点からの長年にわたる塗料・塗装分野の発展への寄与」

東京理科大学 小石 眞純

・特別賞

「促進耐候性試験機および各種測定機器の開発による

塗料塗装分野の技術基盤強化への貢献」

スガ試験機株式会社 須賀 茂雄

・編集委員長賞

① 「塗膜の線膨張係数に着目した新しい塗料設計と超長期耐久塗料の開発」

京都工芸繊維大学 櫻井 伸一

② 「ベル型静電噴霧塗装機における数値流体力学による現象解明」

九州工業大学 齋藤 泰洋

3-2 理事会

理事会を2025年4月、5月、7月、10月、2026年1月に開催し、事業計画、一般経費の運用の方針等を決定し、協会運営に当たった。

3-3 総務委員会

総務委員会を2025年4月、5月、7月、10月、12月、2026年1月に開催した。

(1) 「第9回プロフェッショナルセミナー」

2025年9月12日に対面で開催、80名の参加申し込み者があった。

テーマ：「カーボンニュートラルの実現に向けて」

～ 塗装システムにおける現状と将来の方向性 ～

講師：株式会社 大気社 吉岡秀久

(2) 2025年度予算案を2024年度実績に基づいて策定、理事会に上程した。

(3) 協会賞として特別賞2件を推薦した。

3-4 セミナー委員会

12回の委員会を毎月開催した。

講演会を2025年6月、10月、2026年2月に開催した。

開催日	講演会テーマ	参加申込者
2025年 6月13日	第1回「塗装技術と意匠の発展を語る」 ～ 身近に触れる心躍るものを工業手法で造る、過去の技術と今後の方向性 ～	52名
2025年10月10日	第2回「塗装欠陥対策に今すぐ役立つ実践技術」 ～ 現場で活かす見える化とトラブル未然防止のアプローチ ～	25名
2026年 2月 13日	第3回「自動車塗装現場におけるDX化活動の最前線」 ～ 激動の時代を乗り切る・変革・戦略的アプローチ～	102名

3-5 編集委員会

会誌「塗装工学」を次の通り発行した。

(1) 発行回数 12回 (2025年4月号～2026年3月号)

(2) 号頁数

	2025年										2026年			計 12号
号	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
頁	37	33	35	25	31	31	27	32	18	41	22	38	370	

協会賞として編集委員長賞3件を推薦した。

3-6 研究発表委員会

「第41回塗料・塗装研究発表会」を、2026年2月27日東京大学生産技術研究所(駒場リサーチキャンパス)に於いて開催した。特別講演1件、一般講演11件の発表があり、82名の参加申し込み者があった。当日 研究発表優秀賞2件を表彰した。

・優秀賞「ミリ波高透過バンパー部材の開発 -塗膜内部構造評価解析技術の構築-」

マツダ株式会社 松井寛杜、桂大詞、広島大学 兼松佑典、泉宏明

・優秀賞「自動車塗面検査装置の導入」

トヨタ自動車九州株式会社 打越凌、片村慎一、タカノ株式会社 唐木功一、本多正彦

3-7 塗装入門講座委員会

塗装入門講座委員会を2025年4月、6月、8月、11月、12月に開催し、入門講座を企画、運営した。

「第16回塗装入門講座」を2025年11月にオンラインで開催した。

開催日	講座	参加申込者
2025年11月20日-21日	「第16回塗装入門講座」	61名

以上